

第 36 回生活科学系コンソーシアム会議議事録

日時 2022 年 12 月 11 日 (日) 16 : 45~17:35

方法 ビデオ会議 (Zoom)

出席者 (敬称略 あいうえお順)

構成学会 11 学会 13 名

国際服飾学会	安蔵裕子 (連絡担当者)
生活経済学会	倉田あゆ子 (連絡担当者)
日本衣服学会	村上かおり (会長)、谷田貝麻美子 (連絡担当者)
日本家政学会	藤井恵子 (連絡担当者)
日本家庭科教育学会	堀内かおる (会長)
日本健康心理学会	田中共子 (理事長)、遠藤公久 (連絡担当者)
日本消費者教育学会	柿野成美 (連絡担当者)
日本繊維製品消費科学会	大矢 勝 (連絡担当者)
日本調理科学会	中澤弥子 (連絡担当者)
日本保育学会	波多野名奈 (連絡担当者)
服飾文化学会	田中淑江 (連絡担当者)

家政学分科会委員 10 名

阿部栄子 小川宣子 工藤由貴子 重川純子 守随香
杉山久仁子 鈴木恵美子 多屋淑子 都築和代 宮野道雄

欠席者

構成学会 4 学会

日本健康医学会 日本健康科学学会 日本食品衛生学会 日本食品科学工学会

家政学分科会委員 1 名

池田彩子

配布資料

資料 1 出席者名簿

資料 2 生活科学系コンソーシアム第 35 回会議議事録 (案)

資料 3 第 14 回博士課程論文発表会の案内文

資料 4 第 14 回博士課程論文発表会のスケジュール

会議の冒頭の出席者の確認の際に、杉山会長より日本食生活学会から退会届が提出されたことが報告された。これに伴い、構成学会数は 15 になることが確認された。

議題

(1) 生活科学系コンソーシアム第 35 回会議議事録 (案) の承認

杉山会長より第 35 回議事録案が説明されたが、議題 (2) の記載内容についてホーム

ページにはアンケート結果ではなく、講演資料のみが掲載されていることが確認されたため、当該箇所を修正することを条件として承認された。

(2) 第12回シンポジウムについて

杉山会長より、本日第12回シンポジウムが開催された旨の報告があった。今後参加者アンケート結果は集約した後報告する予定である。

(3) 今後のシンポジウムについて

杉山会長より、「With/Post コロナ社会と人の生活について、2021年12月、2022年5月、2022年12月と半年に1度のペースで実施してきたが、以前は1年に1度だったため、今後の開催頻度や方針等について意見を求められた。その結果、アンケート等により今後のシンポジウムについて構成学会から意見を収集し検討を進めることが確認された。

(4) 第14回生活科学系博士課程論文発表会について

杉山会長より、資料3と資料4に基づいて2023年3月27日に開催予定であることが確認された。既に1名の発表の申し込みを受けていることの報告があった。発表の申込締め切りは2月3日(金)のため、1月に学会員等に向け発表募集の案内を依頼したいこと、発表者が確定した後は座長の選出への協力を依頼したいと説明された。

(5) 生活科学系コンソーシアム第37回会議について

杉山会長より、3月27日(月)の博士課程論文発表会終了後、実施することが確認された。

(6) 第16回生活科学系コンソーシアム総会開催日程について

杉山会長より、例年通り5月の平日に開催予定であり、場所は対面の場合は日本学術会議の会議室、またはWeb開催としたい旨が説明された。また、会長と連絡担当者2名の出席であることが説明された。

(7) その他

特になし

報告

(1) 構成学会から

出席した11学会より、2022年9月以降の学会活動について報告された。

(2) 家政学分科会から

杉山会長より、書籍「人と生活」に続く後継本が出版予定であることが報告された。守随副会長より、子育て支援WGの活動から、見解の発出を目指し作成中であること、見解作成に先立ちシンポジウムを企画していることが説明された。開催予定は2023年2月24日13:30~16:40である。

次回の第37回会議は2023年3月27日(月)開催の予定

以上